

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		赤十字・献血促進事業		事業番号	
担当部署名		市民人権 局		市民生活 部	
		市民協働		課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.8	
		有	取組	健康寿命延伸に資するサービスの社会実装			
		有・無	指標名	—	—	—	
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	—				
3	事業開始年度	昭和 47 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区役所				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	献血可能な基準を満たす市民 (男性:17~69歳 女性:18歳~69歳 体重50kg以上) ※65歳以上は60~64歳の間で献血経験があることが条件	対象数	単位		
			-	-		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	輸血血液の計画的な確保、献血思想の普及及びその推進を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> 安全な血液製剤の安定供給の確保及び市民の献血への理解と献血推進を図るため、校区自治連合会を中心とした市民で構成する堺市献血推進協議会に対し、補助金を交付。 献血促進に向けた各種広報を実施。 高校生を対象とした献血セミナーの受講を契機に献血へ繋げるため、令和5年度から、受講した高校生が献血をした際に啓発物品を贈呈するキャンペーンを実施。 				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市献血推進協議会				
10	公民連携・協働事業	—				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 地域献血における献血協力者	人	目標値	-	-	2,203	2,203
		実績値	1,976	2,203		
		達成率	-	-		
当該指標を選定した理由		輸血血液の確保を図る指標となるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 過去の実績 (R1年度以降) の最大値 (※実績値を踏まえ、R6年度に目標値を見直し)				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
12 献血街頭広報活動の参加人数	人	目標値	-	-	155	
		実績値	143	106		
		達成率	-	-		
当該指標を選定した理由		広報活動の参加者が増えることにより、献血に対する理解が深まることにつながり、ひいては地域献血協力者数の増加に効果があるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		目標値 = 過去の実績 (R1年度以降) の最大値 (※実績値を踏まえ、R6年度に目標値を見直し)				

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	赤十字・献血促進事業	事業番号	007-007
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
	事業費 (a)	450	450	450	450	450	
13	財 源 内 訳	国支出金				0	
		府支出金				0	
		市債					0
		その他 ()					0
		受益者負担金(使用料、手数料等)					0
		一般財源	450	450	450	450	450
14	人件費 (b)	4,100	4,100	5,265	5,670	5,670	
15	年間経費(c)=(a)+(b)	4,550	4,550	5,715	6,120	6,120	

事業費の内訳

（単位：千円）

	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	事 業 費 内 訳	堺市献血推進協議会事業補助金	決算	450	450		決算			
			予算	450	450		予算			
			決算				決算			
			予算				予算			
			決算				決算			
			予算				予算			
			決算				決算			
			予算				予算			
			決算				決算			
			予算				予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区分	単位	令和4年度	令和5年度
17	① 地域献血における献血協力者	人	1,976	2,203
	② 上記①にかかる年間経費	千円	859	903
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	435	410

備考（算出についての説明等） ② = (地域献血回数×1人×時間単価×2時間) + 補助金

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	コロナ禍の収束に伴い、令和5年度は地域献血回数・献血協力者数いずれも令和4年度から増加したため1人あたりのコストは下がった。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	赤十字・献血促進事業が対象とする献血事業は、SDGsの取組である「健康寿命延伸に資するサービスの社会実装（ターゲット3.8）」に関する施策の一つに位置付けられており、若年層をはじめとする多くの市民に対して、大阪府赤十字血液センターや校区自治連合会等と連携し、献血の啓発・周知活動を推進することで、献血者の確保や市民の健康寿命延伸に貢献する取組となっている。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和5年度とした事業のみ記載）

必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	献血は、病気の治療手術などで輸血を必要としている方などのために、医療機関へ安定的に血液等を届けるボランティア活動であり、献血思想の普及及びその推進を図る本事業の必要性は高い。また、コロナ禍で減少した献血者数は、令和4年度以降回復傾向にあり、取組の有効性も確認できる。
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	